

かわもと

緑にこだます音楽の里

2002 平成14年 6 June No.374
<http://www.kawamoto-town.jp/>

特集 26

地域の力うながす 国際交流



悠邑ふるさと会館で毎週1回開かれている「川本町英会話教室」では、語学や文化、風習などを学びながら、異文化に対する理解を深めています。

川本町国際交流協会（中川克敏会長）が開いた講演会には、同協会の会員など三十五人が参加。平成八年七月から一年間、川本町国際交流員として住民と「草の根交流」を図ってきた森岡ルイーザさんの、子育てをととした体験談に耳を傾けました。

* * *

「日本に来て六年半。子どもが生まれる前は、母国・イギリスと

日本と外国の相互理解を深めようと『子育てに見る日本とイギリスの違い』をテーマにした講演会が五月三十一日、悠邑ふるさと会館でありました。グローバル（世界的規模）化した社会の中で、身近になった国際交流。異文化への理解は、人と人との交流だけでなく、新たなまちづくりにつながる力として、ますます注目されています。今回は、元川本町国際交流員が子育てをとおし、肌で感じた「異文化」を特集します。

国際交流協会総会



元川本町国際交流員・森岡ルイーザさんを講師に招いて開かれた講演会

演題 「子育てに見る日本とイギリスの違い」
講師 森岡ルイーザ氏

日本との生活の「違い」は、あまり気にならなかった。子育てをするようになり、その違いに驚くことが多いですね」

特集26 地域のかうながす国際交流

ルイーザさんは
開口一番、桜江町
で一歳半になる長
男の子育てをとお
して感じた、さま
ざまな日常生活を
振り返りました。



子育てをとおした体験談を語る森岡ルイーザさん

戸惑った妊婦検診

ルイーザさんがまず驚いたのは、妊婦検診や、出産後、すぐに退院できないことでした。

中でも妊婦検診については、夫同伴で病院を訪れることが多いイギリスに比べて、日本では、妊婦一人での姿が多いことを指摘。

そのエピソードを「病院では、お腹の様子をエコー（超音波診断）で調べて、赤ちゃんの写ったフィルム画像を『旦那さんに見せてあげてくださいね』と看護婦さんから何度も言われたことが印象的でした」と話しました。

出産では、命の尊さや親になる実感をかみしめたことを語りながら「痛みを伴うことにより、子育ての“重み”を感じた」と強調しました。

たくさんの違いを認め合う心、大切

子育てが始まると一層、違いを感じるようになりました。生まれて間もない我が子をベビーカーに乗せて、散歩に出かけると「『赤ちゃんは』半年ぐらいたたないと、長時間の日光浴はだめよ」と周りの人によく言われました。イギリスでは、赤ちゃんとの散歩は自然なことなのに――。

「日本では、誰か一人に（散歩する）姿を見られると、なぜか近所の人々に伝わっ

ている。私にとって、その時期はつらかったです」

こうした体験をとおしてルイーザさんは、子育てを介した家庭と近所のつながりを「日本に住んでいるからこそ感じる」と受け止め、自分一人が特別視されているのではないことに気付きはじめました。

「イギリスでは生後六カ月で、子どもと親は別々の寝室で寝ます。これは、保健婦が家庭を訪問して確認するほど厳しいしつけ」。日本では長い期間、子どもと一緒に寝られるのでいいですね」と、良さも感じています。

乳幼児期のスキンシップやお風呂の入れ方などから、家庭での手伝い、おこづかい、アルバイト、携帯電話の携行まで、両国の一般的な考え方の違いを資

料を用いて説明もし、参加者の関心をうながしました。

ルイーザさんは、日本での生活を振り返り「子育てについて、イギリスと日本との違いは色々あるが、日本国内でも同じことが言える。たくさん違いを体験し、違いがあることをあたりまえと感じることで、気持ちが楽になります」と、異文化を受け止めています。



小学校での語学指導を通して、子どもたちと心の交流を深める川本町国際交流員のアレックス・バードさん

特集26 地域のかうながす国際交流

インタビュー interview

昭和六十一年から平成八年までの十年間をフィンランドで過ごし、現在、「社会学」を通じて「国境を超えた人と人とのつながり」の重要性を強調する高橋睦子さんに聞きました。

—フィンランドでの生活

はいかがでしたか。

「言葉や考え方など、日本とは異なる生活の中で、初めは環境に適応しなければと気負い、何にでも挑戦していました。例えば食べ物。現地の食材に慣れるため、色んな乳製品を片端から試して、体調を崩したこともあります」

「しかし十年もいると、相手に合わせることでより

『私はどうしたいのか』という気持ちが大切に思えてくるんですね。自分の考え方や生き方との違いが不便に感じてくると、異なる文化や習慣などへの好奇心が、ストレスやジレンマ(板ばさみ)に変わっていきますから」

—その場合、どのように対応
されていましたか。

「いかに相手を傷つけないように自分の気持ちを伝え、理解してもらおうのかということですね」

—言葉のコミュニケーション



「国際交流は
地域の相互理解を
うながす『呼び水』」

島根県立大学
教授 高橋睦子 さん

をとおしてですか。

「言葉が全てではありません。会話ができて『文化力』が足りなくて、思いどおりにならない経験をたくさんしました」

「現地で、荷物の発送方法やバスの有無を尋ねると、丁寧さや

思いやりなどといった日本的な対応が染みついている私にとって、予想外の不親切な言葉が返ってくる。でもこれは、私を邪険にしているのではなく、考え方の違いなんです。そういった意味でも、文化や歴史、習慣などを理解することは欠かせません」

「フィンランドは自助努力型の社会。バスの乗り降りでは、ベビーカーの昇降には手をさしのべるなどのマナーがあります。が、そうした特別な状況でなければ『自分のことは自分でやりなさい』といった態度が、相手に対する礼儀なのです」

—地域レベルでの国際交流が盛んですが、アドバ
イスがあればお願いします。

「文化の摩擦があつて初めて理解が深まる、と言われているように、考え方や文化など、自分とは異なるものを持つ人に引きつけられたり、刺激を受けること

が国際交流の第一歩です。国境を超えた交流は身構えてしまいがちですが、国内や県内、あるいは地域においても交流は生まれているもの。関わりをとおして互いの良さを見いだしているのです」

「自治体では国際交流員制度などを設け、語学教育や地域住民との交流をうながしていることは評価できます。下地がないと、異なるものへの露骨な偏見や差別が生まれてきます」

「しかし、実際に事業をのぞいてみると、個人が国を代表するという固定観念にとらわれ過ぎなのでは、という気持ちもあります。行政のサポートを離れて、最終的には国際交流の国際という文字が消えて、人と人との対等なつき合いというレベルになることが望ましいですね。『自分と違うところがあるな』『同じところもあるな』と多面的な考え方を持ちながら、相互理解を深めていくことが大切ですね」

—ありがとうございました。

絵本で親子のふれあい支援

「ブックスタート」母親に好評 5/17



図書館職員による絵本の読み聞かせを楽しむ親子

赤ちゃんのいる家庭に絵本を贈り、読み聞かせをとおして親子のふれあいを深めてもらおうと、かわもと図書館が本年度から取り組んでいる「ブックスタート」事業が好評です。

初回は、四、五歳児健診で、すこやかセンターを訪れた親子七組を対象に実施。図書館職員は、長い間読み継がれている二冊の絵本や、図書館行事を載せたチラシを手渡した後、読み聞かせを上演。「絵本は、言葉と心を育む大切な『栄養』。お父さんやお母さんが、直接読んであげることが大切です」と家庭での実践を呼びかけました。絵本を受け取った母親は「子育て奮闘の毎日ですが、少しでも時間をとって読み聞かせを習慣にしたい」と話していました。



かわもと図書館が、ブックスタート事業で贈る絵本セット『いない いない ばあ』と『おつきさま こんばんは』

支援として、NPO法人・ブックスタート支援センター（東京都）が全国の自治体の実践を呼びかけている事業です。

農地を守る「中山間地域等直接支払制度」

◇この制度は『農業の条件が不利な地域で、農地を守り、農業を継続する農業者等』に対して、国・県・市町村が平成16年度まで交付金を交付する制度です。

◇平成12年度の協定締結は10集落、平成13年度は17集落です。交付金を活用しながら、農地の保全と農業生産活動に取り組んでいる地区は次のとおりです。

協定地区	対象面積 (ha)	交付金額 (千円)
芋 畑	9.3	1,955
矢 谷	7.2	577
市 井 原	6.3	884
上 谷	1.3	214
中 倉	1.7	348
双 葉	6.4	849
下 因 原	1.4	299
木 屋 原	1.6	270
田 原 堂	6.0	1,052
絵 市	6.8	938
三 原	4.0	454
下 佐 木	25.3	4,736
正 蓮 寺 谷	19.6	2,864
鉄 穴	20.8	4,142
古 市	23.6	2,307
中 石	11.9	1,468
上 石 地	16.2	2,724
白 地	6.5	522
古 屋 口	18.4	2,273
北 佐 木	15.1	1,497
湯 谷	14.8	1,222
共 栄	7.9	767
笹 畑	8.5	1,045
奥 三 俣	5.9	471
小 谷	2.7	215
下 川 内	1.8	147
馬 野 原	5.8	792
合 計	256.8	35,032

小数点以下四捨五入

◇各集落協定には主に次の項目が定められています。①農業生産活動等への具体的な取組内容。②生産性、収益の向上（農業機械、施設の共同利用ほか）③担い手の定着（オペレーターの育成ほか）④多面的機能の増進（景観作物の植付けほか）

◇新たに協定を締結する場合や協定内容を変更する場合は、6月30日までに申請する必要があります。

問合せ 役場農林振興課 ☎0855-72-0636

メモ

ブックスタートは十年前、イギリスで誕生。日本では平成十二年の「子ども読書年」を機に注目されました。本に親しむきっかけだけでなく、親子のふれあいを促す新たな子育て

国際交流コーナー

-15-

イギリス人とは？



Hello, Everybody!

川本町国際交流員のアレックスです。

イギリス人と聞いて皆さんは、どんな事を思い浮かべますか？

よく「イギリスは紳士の国ですね」と言われる事があります。それはスーツを着て、傘を持って歩く、ビジネスマンというようなイメージでしょう。確かに、そのイメージに等しいイギリス人がたくさんいると思います。

今、日本と韓国のサッカーのワールドカップが開催されています。ここ2ヶ月、よく「フーリガン」という言葉が耳に入ってきます。私の母国イングランドのフーリガンは、特に悪名高いという。従って「イギリスはフーリガンの国」という近代的なイメージが作られました。確かにイギリスに暴力が好きなの人も多少いると思います。

それでは、紳士の国でもフーリガンの国でもあるイギリスに、どんな人が住んでいるかと考えてみると、単純な答えはありません。紳士とフーリガンが正反対であると同じように、色々な人がいます。日本もそうだと思います。一般的な国特有の行動の共通点はあります。しかし、それが一人ひとりの人柄と関係あるとは限りません。

私は紳士に見えますか？フーリガンに見えますか？自分自身はどちらでもないと思っています。ただのイギリス人のアレックスです！



新町の夢を示してほしい

川本「邑東合併推進協議会」加入へ 5/25



町長から合併推進協議会加入の報告を聞く出席者

「市町村合併を考える町民会議」がすこやかセンターで開催され、町民百人が出席しました。
小田町長は、五月二十日に邑智町で開かれた邑東合併推進協議会（川本・邑智・大和）で、本町の協議会加入が決定したことを報告。これまでの経過を説明し、三町村での合併協議会に理解を求めました。出席者から「合併の枠組みばかりの議論で、合併後の新しいまちづくりの夢を示していない」と、これまでの合併議論に疑問を投げかける意見もありました。
町長は「これから三町村で協議する新町建設計画で、新しいまちづくりを明らかにする」とし、町民会議や広報紙等で情報提供したい考えを示しました。

本町の「邑東合併推進協議会」の委員は、次のとおりです。

〈敬称略〉

町長	小田 泰敬
助役	梶 光夫
町議会議長	南山 道治
町議会副議長	小宮 七郎
議会が推薦する議員	
総務課長	河田 道正
民間有識者	前田 恭三（下新町） 石田 小春（因原） 飯田 武則（南佐木）

話題の一冊



これでもか 国際交流!!
江川太鼓―島根県川本町
―が行くドイツの旅
岩野 賢著 (明窓出版)

数行の電子メールがきっかけで、3年連続ドイツでコンサートを行った郷土芸能・江川太鼓同好会。太鼓を愛する仲間が、ヨーロッパ演奏旅行に旅立った“珍”道中記です。

※著書は、かわもと図書館で貸し出しています。

地域情報化

高速インターネット環境整備

◆川本町では本年度、国や県の支援を受けて、高速インターネット環境整備に取り組んでいます。

◆中山間地域にとって、高度に発達したネットワーク通信網は、距離と時間の差を短縮する有効な手段です。特にインターネットは全世界を手軽につなぐ身近な方法で、ショッピングやネット会議、通信を利用した碁や将棋などの対戦、遠隔地にいる孫や親戚等との画像転送を利用した情報交流など、用途の可能性は広がってきています。

◆また、インターネットの発達とともに、コンピューターウイルスによる被害も出てきています。

◆ウイルスに感染すると、個人情報流出やデータを破壊される可能性があり、ソフトによる対策やメールなどの取り扱いには常に注意が必要です。

問合せ 役場総務課

☎0855-72-0631

e-mail:

kawamoto@kawamoto-town.jp

介護保険

介護保険制度は、公費と保険料により運営されています。誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料をきちんと納めましょう。

第1号被保険者(65歳以上)は、老齢(退職)年金の受給額により次のとおり分けられます。

- 特別徴収：年金が年額18万円以上の方 年額を6回に分けて年金から差し引かれます。老齢福祉年金、遺族年金、障害年金については対象になりません。
- 普通徴収：年金が年額18万円未満の方 年額を12回(期)に分けて納付書で納めます。

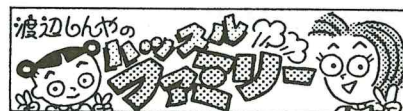
※口座振替が利用できます。(山陰合同銀行、島根中央信用金庫、島根おおち農協、郵便局)
※次のような場合、その年度は普通徴収になります。

- 年度途中で65歳になった場合
- 年度途中で転入した場合
- 年度途中で所得段階の区分が変更になった場合
- 年度初め(4月1日)の時点で年金を受けていなかった場合
- 年度途中で老齢、退職年金の受給を開始した場合

問合せ 邑智郡町村総合事務組合

介護保険課 ☎0855-72-3535

役場健康福祉課 ☎0855-72-0633



7月の保健行事

役場健康福祉課 ☎0855-72-0633



7月は日本脳炎の
予防接種月です

1日(月)～4日(木) ●結核・肺がん検診
※各地区集会所等を巡回します。都合のよい場所で受診してください。

4日(木) ●断酒会
19:00～21:00 すこやかセンター

8日(月) ●胃がん検診
7:30～10:00 朝霧館

●ツベルクリン反応 すこやかセンター

9日(火) ●乳児・妊婦相談
13:00～14:00 すこやかセンター

●成人健康相談
14:00～15:00 すこやかセンター

10日(水) ●BCG すこやかセンター

11日(木) ●リハビリ教室
14:00～16:00 すこやかセンター

12日(金) ●生き生きヘルス講座
9:30～12:00 すこやかセンター

16日(火) ●食生活改善推進員育成教室
9:30～15:00 すこやかセンター

17日(水) ●リハビリ教室
10:00～15:00 すこやかセンター

18日(木) ●子宮がん・乳がん検診
10:00～10:30 八幡集会所

11:00～11:30 三原集会所

13:15～14:30 朝日ヶ丘会館

19日(金) ●三原地区健康相談
9:30～10:30 朝日ヶ丘会館

10:45～11:30 親和集会所

●こころの健康相談
13:30～15:00

川本健康福祉センター

25日(木) ●乳幼児健診
13:30～ すこやかセンター

26日(金) ●成分献血
10:00～15:00 川本町役場

※予約が必要です。

―― 肝炎予防講演会 ――

19日(金) 13:30～15:00 すこやかセンター

「肝炎の予防について
～肝炎ウイルス検診がはじまります～」

講師 島根医科大学第2内科
助手 新垣美佐先生



交差点 情 報

じょうほう

川本町役場総務課

〒696-8501

島根県邑智郡川本町大字川本545-1

☎ 0855-72-0631

Fax 0855-72-0635

Hp <http://www.kawamoto-town.jp/>

E-mail kawamoto@kawamoto-town.jp

町の人口

男 2,232人 (2,300)

女 2,392人 (2,431)

計 4,624人 (4,731)

うち65歳以上 1,629人 (1,664)

うち15歳未満 494人 (519)

世帯数 2,009戸 (2,023)

平成14年6月1日現在の住民登録による
()は前年同月



思春期相談

からだ(性)の相談

思春期は、心も体も大きく変化する時期です。専門の相談医師が本人や家族など、どなたの相談にも応じます。

※相談は無料。電話による相談もできます。

日時 7月11日(木)

16:00~17:00

場所 川本健康福祉センター
相談医

済生会江津総合病院

産婦人科医師 山根由夫先生

問合せ 島根県県央保健所

大田支所 地域保険係

☎08548-4-9803



川本町長選挙

●選挙の告示

7月16日(火)

※立候補の受付は、8:30~17:00

●投票日

7月21日(日)

7:00~20:00

※投票所によっては、投票時間が繰り上がります。

●投票できる方

●投票日において満年齢が20歳以上の方で、7月15日現在で川本町に3カ月以上住んでいる方。

●なお、投票日までに川本町を転出された方は、投票できません。

●投票の方法

●記号式です。

候補者の氏名が印刷されていますので、備え付けの用具で○を付けます。

●不在者投票は、自書式です。

●不在者投票について

期間 7月16日(火)

~7月20日(土)

時間 8:30~20:00

場所 川本町選挙管理委員会
(川本町役場1階会議室)

※届いていたら入場券を持参してください。

※印鑑は必要ありません。

問合せ 川本町選挙管理委員会
(役場住民課内)

☎0855-72-0632



出場者募集

第20回

江の川アドベンチャーレース

開催日 8月3日(土)

※今年は土曜日の開催です。

部門

若鮎の部

ヤマメの部(女性のみ)

メダカの部

※若鮎・ヤマメの部は1チーム4人以上

コース

仙岩寺下から桜江町・

鹿賀までの10km

参加料

1人/1,500円

賞金

若鮎・ヤマメの部

優勝 10万円

準優勝 5万円

3位 3万円

メダカの部は敢闘賞

申込締切 7月4日(木)

申込先 江の川アドベンチャー
レース実行委員会(川
本町商工会内)

☎0855-72-0123



暮らし

ふれあいと対話が築く 明るい社会

7月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。

すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築きましょう。皆さんのご協力をお願いします。

表彰おめでとうございます

○日本石鹼洗剤工業会

「地球ピカ ピカ大賞」

川本西小学校

〈校区内にある江の川支流・濁川のサケ産卵場を保護するため、全校児童で地域の環境美化に努めています〉

○春の叙勲

「勲五等双光旭日章」

森脇 登さん(川本町川下)

〈教育功労〉

再就職希望登録者支援事業

妊娠、出産、育児、介護のために退職した方で、将来的に再就職を希望される方の再就職に向けた準備を支援します。

支援内容

- 再就職のための情報誌等の送付(郵送料はご負担願います)
- ミニ交流会やセミナーの案内
- 個別相談
- 教育訓練の受講を支援する「割引券」の発行

登録料 無料

問合せ 財21世紀職業財団島根事務所

☎0852-24-2300

子ども歳時記



がんばれ！
若き剣士たち

創部34年目を迎えた、島根県立川本高等学校剣道部
(漆谷暢志主将：16人)。

中国高校剣道大会(6月14日～16日：広島県三次市)
では、男子団体戦、女子個人戦での出場が決まり、日々
けいこに励んでいます。

photo: 2002.6.5 川本高校剣道場にて

リレーエッセイ

私の趣味

26

木村孝司

川本町三島

「仕事が頑張れる理由」

私は今、父のような
「大工」になりたいと、
日々、大工仕事に励ん
でいます。

私の趣味は、音楽を
楽しむことです。今は「大
田ウインドオーケストラ」
に入団し、毎週月曜日、
練習に大田市まで通って



残していくことに、たし
よう気が引けますけどね。
これからも、吹奏楽を
続けることによって、子
どもにもよい手本になれ
たらなーと思っています。

編集後記

日韓共催のサッカーW杯が開
幕し、日本列島に万国旗がひる
がえる中、クローズアップされ
ている『国際交流』。今月の本
紙特集はその『旬の言葉』がテ
ーマです。▲本町では川本中学

校と英国オールハローズ・カト
リックスクールとの姉妹校縁組
をはじめ、英語指導助手・国際
交流員の招致などを通して異文
化理解に努めています。今後、
一層「人と人との対等なつきあ
い」が、新たなまちづくりの力
になればいいですね。(K)

広報かわもと 6月 No374

平成14年6月20日発行

発行/川本役場 編集/総務課

〒696-8501 島根県隠岐郡川本大字川本545番地1

ホームページアドレス <http://www.kawamoto-town.jp/>

TEL 0855-72-0631 FAX 0855-72-0635

Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp